

日本ソーシャル・イノベーション学会
第5回（2023年度）年次大会 研究発表等 募集要項

2023年9月24日（日）に同志社大学で開催予定の第5回（2023年度）年次大会で実施する研究発表等について、以下のとおり募集を行います。

本大会では、大会テーマを『Social Innovation Revisited — ソーシャル・イノベーションの地図を描く』とし、従来のソーシャル・イノベーションに関連する研究発表に加え、昨今の感染症以降様々な分野で新たな枠組みや社会システムが求められる中で、その実態把握や課題解決に向けた萌芽的な取り組みや先行事例に関する報告・発表なども歓迎いたします。

なお、本年度は区分として【A. 研究・実践報告（論文付き発表）】と【B. 研究・実践ポスター発表（論文不要）】の2つがあります。昨年度から変更となっておりますので、ご注意の上ふるってご応募ください。

1. 発表資格

【A：研究・実践報告（論文付き発表）】

2023年度分の本学会会費を納付した正学会員であること

（複数による応募の場合、そのうち1名以上が上記の要件を満たしていること）

※ 発表当日までに会費を納入ください。確認できない場合は発表できませんので、ご留意ください。なお、発表の際の質疑を通じたディスカッションで論文化の道が開かれることもありますので、博士後期課程の方はもとより査読論文を目指す方も、ご応募をぜひ検討ください。

【B：研究・実践ポスター発表（論文不要）】

会員拡大キャンペーンとして昨年と同様に、今回の年次大会についても、学部生、大学院生の場合、本学会の正学会員でなくても「研究・実践ポスター発表」に応募できることとします。

※なお、採択されたA：研究・実践報告のうち厳選されたものは年次大会論文賞の、同じく採択されたB：研究・実践ポスター発表のうち厳選されたものは年次大会ポスター発表賞の対象となります。

2. 発表区分

【A：研究・実践報告（論文付き発表）】

(9月24日(日) 9時00分～10時50分)

ソーシャル・イノベーションに関連する理論や実証研究、事例研究などについて、事前に「報告要旨(500字程度)」(7月3日提出締切)と「報告論文(5,000～10,000字程度)」(8月28日提出締切)を提出の上、当日は会場でのプレゼンによる発表(発表20分、質疑10分)を行う区分です。

【B：研究・実践ポスター発表(論文不要)】

(9月24日(日) 11時00分～12時00分)

ソーシャル・イノベーションに関連する理論や実証研究、事例報告などについて、「発表要旨(500字程度)」(7月31日提出締切)を提出の上、8月28日までにポスターデータ(PDF形式もしくはPowerPointなどのスライド形式)を提出の上で、当日は、ポスターを用意し会場でのポスター発表を行う区分です。なお、報告論文の提出は必要ありません。

3. 採否に関して

【A：研究・実践報告】は申し込み時に提出いただいた「報告要旨」をもとに、実行委員会において審査(採用・条件付採用・不採用)を行います。

なお、審査基準は以下の通りです。

- ①本学会の趣旨・目的に見合っているか
- ②内容および論理展開に妥当性と一貫性があるか
- ③倫理的な問題がないか

【B：研究・実践ポスター発表(論文不要)】は原則として審査は行いませんが、とりわけテーマの妥当性や倫理上の問題があると判断される場合には取り下げや修正を求めることがあります。

4. 当日までのスケジュール

【A：研究・実践報告(論文必要)】

1. 申込書・報告要旨の提出 (採否の通知)	提出期限：7月3日(月) 7月17日(月)
2. 報告要旨(修正稿)の提出※	提出期限：7月31日(月)
3. 報告論文の提出 (専用サイトでの公開)	提出期限：8月28日(月) 9月11日(月)～9月30日(土)
4. 口頭発表と質疑 (会場発表)	9月24日(日)

※採択後報告要旨の修正を希望又は必要とする場合。

【B：研究・実践ポスター発表（論文不要）】

1. 申込書の提出	提出期限：7月31日（月）
2. 発表データの提出	提出期限：8月28日（月）
（専用サイトでの公開）	9月11日（月）～9月30日（土）
3. 口頭発表と質疑 （会場発表）	9月24日（日）

※論文およびポスターの提出日は厳守でお願いします。特に、論文の提出が遅れますと発表できない場合がありますので、ご注意ください。

5. 提出書類の作成要領

【A：研究・実践報告】

報告要旨

- (1) 内容・・・「題名（副題を含む）」・「発表者名（所属）」・「報告の概要（取り上げるテーマや手法、主たる結論など）」で構成すること
- (2) 文字数・・・500字程度
- (3) 書式・・・Word文書（.docx）、A4（縦）1枚
- (4) ページ設定およびレイアウト・・・下記テンプレートを参照

※提出いただいた「報告要旨」は大会資料（報告要旨集）に収録されます。

報告論文

- (1) 内容・・・「表紙」「本文（参考文献を含む）」で構成すること
 - ① 表紙－「題名（副題を含む）」・「発表者名（所属）」・「要旨（500文字程度）」・「キーワード（3つまで）」
 - ② 本文－研究の背景や問題意識、目的、先行研究、リサーチクエスチョン、分析または実践方法、結果、考察、参考文献など
- (2) 文字数・・・5,000～10,000字程度
- (3) 書式・・・Word文書（.docx）、A4（縦）に横書き
- (4) ページ設定およびレイアウト・・・下記「テンプレート」を参照
- (5) そのほかの書式（図表や注釈の挿入方法など）については、各々の学問領域の書式に準じてよいものとする。

※提出いただいた「報告要旨」は大会資料（報告要旨集）に収録されます。「報告論文」は大会参加者に向けた専用サイトで一時公開されます。（公開期間 9月11日～9月30日）

【B：研究・実践ポスター発表】

(1) 内容・・・「題名（副題含む）」「発表者名（所属）」を含めて1ページに、発表内容を記述すること

※ 「発表内容」の書式は基本的に自由としますが、発表の趣旨・目的のほか、取り上げる対象や事例の概要、調査結果や考察等が示されることを求めます。

(2) ページ設定およびレイアウト・・・下記テンプレートを参照

(3) 発表データの提出形式・・・PDF形式

使用するソフトの選択は自由です。提出時にはPDF形式に変換したデータをご提出ください。

※提出いただいた「報告要旨」は大会資料（報告要旨集）に収録されます。

ポスター（PDF）は大会参加者に向けた専用サイトで一時公開されます。

（公開期間9月11日～9月30日）

6. 応募方法

発表の申し込みおよび提出書類の提出（入稿）はE-mailで受け付けます。

提出書類に関しては、下記の応募フォームおよびテンプレートをダウンロードし、必要事項を記入の上、大会実行委員会事務局「jssitaikai@gmail.com」までご送付ください。

なお、各提出書類のファイル名には必ず「発表者名（代表）」を追記してください。

（応募フォームおよびテンプレート）

【A：研究・実践報告】 申込書 報告要旨 報告論文

【B：研究・実践ポスター発表】 申込書 PowerPoint または PDF などのデータ

7. その他

新型コロナウイルス感染症拡大の影響など、不測の事態によって、スケジュール等に変更が生じる可能性があります。変更があった場合は、学会ウェブサイトにもその都度ご案内いたします。

8. 問い合わせ先

日本ソーシャル・イノベーション学会

第5回（2023）年次大会実行委員会事務局

E-mail：jssitaikai@gmail.com

以上

【参考：年次大会のプログラム（今後、細部で変更の可能性があります）】

プレイベント（9月23日・土）（場所未定）

18:00-18:30（全体会）開会+チェックイン（30分）

18:30 懇親会

20:30 終了

年次大会当日（9月24日・日）同志社大学良心館

時間	セッション	内容	参考
08:30-08:50	全体会（20分）	挨拶、チェックイン	
08:50-09:00	移動（10分）		
09:00-10:50	分散会（110分）	A 研究・実践発表	
10:50-11:00	移動（10分）		
11:00-12:00	全体会（60分）	B ポスターセッション	お茶、お菓子（※）の時間を含む A, Bの発表者との意見交換、歓談を含む
12:00-13:30	昼食+IGAI ネットワーク（90分）		（お弁当持参） 休憩+ネットワーキング
13:30-15:00	全体会（90分）	基調講演+パネル	基調講演：明石市 丸谷市長（予定）
15:00-16:40	分散会（100分） 移動を含む	テーマ別分科会×3~4	教育・企業・サステナビリティ+α
16:40-16:55	全体会（15分）	分科会ラップアップ	
16:55-17:05	全体会（10分）	クロージング（チェックアウト）	

※ 出席者からの差し入れを募りたいと思います。希望者はお一人1,000円を上限として、お好きなものをご持参ください。